

平成29年度

# 事業報告書

自 平成29年4月 1日  
至 平成30年3月31日

公益財団法人東松山市農業公社

## 目 次

○ 事業の概要	1
1 農地利用集積円滑化事業	2
2 担い手育成・支援事業	3
3 農業機械の有効利用に関する事業	4
4 農作業受託事業	5
5 地域農産物育成事業	6
(1) 東松山市戦略作物育成事業	6
(2) ポロタン・オリーブ普及事業	6
(3) 東松山農産物ブランド加工品育成事業	7
(4) 農産物等販売促進事業	8
(5) 地域農産物育成事業	8
○ 業務の概要	9
1 理事会及び監査会の開催状況	9
2 評議員会の開催状況	10
3 役員・評議員に関する事項	11
4 職員に関する事項	11
5 事業報告の附属明細書について	12

## 事業の概要

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

東松山市は、都心から50km圏に位置し、都市化が進む一方、緑豊かな武蔵野の面影と美しい田園風景が今なお残り、水田農業はもとより、クリ、ナシなどの果樹栽培や野菜生産、畜産が盛んに行われるなど、農業が市民生活や地域経済の発展に大きく貢献しています。

東松山市では平成29年3月に、農業の総合戦略となる「東松山市農業総合ビジョン」が策定され、このビジョンの将来像に掲げられた「安全な農産物づくりとブランド化が進み、収益性の高い農業が営まれるまち」の実現に向け、関係者が一丸となって取り組んでいく必要があります。

当社は、これらの背景を基に設立の目的である東松山市における農業の振興を図るため、事業計画に基づき農地の貸借による効率的利用や担い手の育成・確保、農業機械の有効利用など、農業の現場で生産性の向上に資する諸事業を積極的に推進いたしました。

また、農業者による地域の特色ある農産物の生産、農産加工品の開発及び販売に向けた一連の取組に対する支援などを通じ、地域農産物の育成を促進いたしました。

なお、これら諸事業の推進に当たっては、東松山市及び農業委員会並びに埼玉県(東松山農林振興センター)及び埼玉中央農業協同組合などの関係機関と密接な連携を図るとともに指導を仰ぎながら、着実な実行に努めたところです。

## 1 農地利用集積円滑化事業

農業経営基盤強化促進法の規定に基づく「農地利用集積円滑化団体」として、東松山市経営基盤強化促進基本構想に則し、農業経営の規模縮小を志向する農業者から農用地を借り入れ、規模拡大による経営安定を志向する農業者や新規就農予定者に貸し付けることにより、農業の担い手育成と農地の効率的利用に関する支援を行った。

### 【具体的取組】

- (1) 農地の貸付けを希望する農業者からの相談を随時受け付けるとともに、農地借入れ農家の発掘と農地の貸付けを実施した。
- (2) 「人・農地プラン」に掲げた担い手への農地の利用集積を図るため、情報収集を行い農地の有効利用を促進した。

### 【事業実績】

(単位：件・筆・ha)

区分	地目	借入れ			貸付け		
		件数	筆数	面積	件数	筆数	面積
当年度	田	165	334	31.5	34	345	33.4
	畑	51	93	9.8	26	93	9.4
	計	216	427	41.3	60	438	42.8
累計	田	468	1,332	129.7	59	1,323	129.3
	畑	237	372	39.3	46	310	34.5
	計	705	1,704	169.0	105	1,633	163.8

## 2 担い手育成・支援事業

新規就農希望者に対する就農相談会や農園見学会、農業塾の開催などにより、新規就農の促進に努めた。

### 【具体的取組】

- (1) 都内で開催される就農相談会に出展し、市の農業を広くPRすることなどにより新規就農候補者の掘り起しに取り組んだ。
- (2) 就農相談を随時行うとともに、市や農業委員会、農業協同組合と連携して就農相談会を開催し、農地や農業用機械の確保、栽培技術指導など就農に向けた支援を行った。
- (3) 農業への新規参入希望者や帰農を目指す者を対象に、農業の専門知識と栽培技術の習得に関する実践研修の場として、農業塾（野菜コース、梨コース）を開催した。

### 【事業実績】

〔就農相談会・農園見学会の開催〕

名 称	開 催 時 期	開 催 場 所	相 談 者 数
新・農業人フェア	平成29年7月23日(土)	都内(池袋)	21人
	平成30年2月10日(土)	〃	20人
マイナビ農業FEST	平成30年1月20日(土)	都内(新宿)	7人
東松山市就農相談会	平成30年2月24日(土)	市内	6人
農園見学会	平成29年9月10日(日)	市内	5人

〔農業塾の開催〕

コース名	期 間	開催場所	受講生
野菜コース	平成29年4月～平成30年3月	新郷ほ場	7人
梨コース	平成28年11月～平成29年10月	東平梨園	3人
	平成29年11月～平成30年10月(予定)	〃	2人

### 3 農業機械の有効利用に関する事業

農業機械の利用を希望する新規就農者や規模拡大を志向する農業者などに対し、当社が所有するトラクタやコンバイン、平畝整形マルチなどの貸出しを実施した。

併せて、当社が受託して行う農作業や農地管理作業及び農業塾における指導など、効率的な利用に努めた。

#### 【具体的取組】

- (1) 新規就農者などに栽培管理用機械の貸出しを行い、機械投資の軽減による経営の早期安定を支援した。
- (2) 新品目の導入、生産拡大などに意欲的に取り組む担い手に対し高性能機械の貸出しを行い、作業の省力化や生産コストの低減を支援した。
- (3) 利用者のニーズに対応するため、新たにトラクタ1台(23馬力)を導入した。

#### 【事業実績】

〔主要農業機械の利用状況〕

(単位：日)

機械の種類	利用日数(日)	機械の種類	利用日数(日)
トラクタ	40(78)	堆肥散布機	2(2)
田植機	0(1)	歩行型管理機	9(14)
コンバイン	17(23)	ラジコン動噴	2(7)
平畝整形マルチ	37(43)	クリ自動皮むき機	0(5)
ハンマーナイフモア	34(54)	ニンジン収穫機	2(3)
畔草刈機	6(6)	クローラ運搬車	8(9)
乗用草刈機	37(62)		

※カッコ内は、直営利用分を加えた利用日数

#### 4 農作業受託事業

経営規模の縮小を希望する農業者や高齢農業者などからの依頼に基づき、公社が所有する農業機械を活用し、田植、稲刈りなどの農作業や草刈りなどの農地管理作業を受託した。

作業を受託することにより、一時的に農作業が困難になった農業者等が所有する農用地の荒廃を防止するなど地域農業の継続性の確保を支援した。

##### 【具体的取組】

- (1) 農業者等からの依頼に基づき農作業（田植、稲刈り等）を受託し、農用地の適正活用を支援した。
- (2) 農作業が一時的に困難な農業者等からの依頼に基づき、草刈作業などを受託し、農用地の適正管理を支援した。

##### 【事業実績】

(単位：件・a)

区 分	田 植	稲刈り	耕耘	農地管理	合 計
件 数	1	10	2	39(36)	52
受託面積	35	235	33	641(615)	944

※カッコ内は草刈り(内数)

## 5 地域農産物育成事業

### (1) 東松山市戦略作物育成事業

東松山市が産地化をめざす野菜を「戦略作物」として位置付け、生産拡大を志向する農業者を支援した。

#### 【具体的取組】

東松山市戦略作物研究会（平成25年度設立、会員13人）に対して、戦略作物（スイートコーン、ハクサイ、カリフラワーなど）の生産及び市場や量販店、加工業者への販路開拓などを、市、農協及び全農さいたまと連携して支援した。

#### 【事業実績】

(単位：a・人)

区分	スイートコーン	ハクサイ	カリフラワー	シュンギク	キャベツ
面積	92	90	90	25	30
人数	7	5	6	5	3

### (2) ポロタン・オリーブ普及事業

平成25年3月に耕作放棄地を解消・整備した農地に植栽した2品目(クリ、オリーブ)について、適切な栽培管理に努めた。

また、収穫されたクリについては、食品加工業者に提供するとともに、高付加価値化と新たな特産加工品づくりに資するため、甘露煮やペーストなどを試作し、消費者及び関係者からの評価を仰いだ。

#### 【具体的取組】

ア 地域の農業者組織であるポロタン・オリーブ管理組合（平成25年度設立、会員10人）に管理業務を委託し、適切な栽培管理を行った。

イ 管理組合と市民サポーター（17人）との協働による地域特産物の育成活動を支援した。



### 【事業実績】

主な作業	実施時期	備考
草刈り	5/16・20・29、6/19・29、7/19 8/22、9/5、11/14・15	組合員及びサポーター
防除	6/29、7/21、8/24、8/28、11/10	組合員
施肥	2/22	化学肥料・堆肥
クリ収穫	9/11～10/4(うち15日)	収穫量1,664kg(収穫ベース)
剪定	2/19～21	クリのみ
防寒	12/13～3/14	オリーブのみ

### (3) 東松山農産物ブランド加工品育成事業

農業者と食品加工業者、販売業者との農商工連携による農産加工品の開発と販路開拓を支援し、市産農産物の付加価値化と知名度向上に取り組んだ。

#### 【具体的取組】

ア 当公社が作成した「地場産農産物加工品カタログ」やオリジナル贈答用紙袋、グッズなどを活用し、農産加工品のPR活動を展開した。

イ 新たなクリの加工品として「甘露煮」や「ペースト」、「大福」などを試作し、生産・流通・販売に関する課題の整理と解消に向けた検討を開始した。

#### (4) 農産物等販売促進事業

東松山市と連携・協力して、東松山市産農産物及びその加工品のチラシ作成と各種イベントにおけるPRなどを通じて、多くの市民の認知度を高めるとともに農業生産の拡大を支援した。

##### 【具体的取組】

- ア 市長と農業協同組合長による、戦略作物（スイートコーン）のトップセールスを7月4日（火）に市内百貨店でいった。
- イ 市内農産物直売所（いなほてらす）で実施される農業祭や味覚祭などのイベントに出展参加し、農産物や加工品の展示、PRを行った。

#### (5) 地域農産物育成事業

多くの市民に新鮮な農産物を提供する農産物直売農家の効率的な生産を支援するため、野菜苗の生産を受託し、供給した。

##### 【事業実績】

(単位：本)

区分	キャベツ	ブロッコリー	カリフラワー	合計
本数	32,000	70,000	3,000	105,000

## 業 務 の 概 要

### 1 理事会及び監査会の開催状況

事項	年月日	内 容	出席者
監査会	29. 5. 11	平成 28 年度事業報告書及び決算報告書について	監事 2 人
第 1 回 理事会	29. 5. 24	第 1 号議案 平成 28 年度事業報告及び附属明細書の承認について 第 2 号議案 平成 28 年度決算報告（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認について 第 3 号議案 公益財団法人東松山市農業公社農業機械利用規程の一部改正の承認について 第 4 号議案 平成 29 年度定時評議員会の招集の承認について 報告事項 理事長及び副理事長の職務執行状況の報告について	理事 6 人 監事 2 人
第 2 回 理事会	29. 6. 22	第 1 号議案 理事長の選定について 第 2 号議案 副理事長の選定について	理事 6 人 監事 2 人
第 3 回 理事会	29. 10. 26	第 1 号議案 公益財団法人東松山市農業公社就業規程の制定の承認について 第 2 号議案 公益財団法人東松山市農業公社理事会運営規則の一部改正の承認について 第 3 号議案 公益財団法人東松山市農業公社組織及び事務処理規則の一部改正の承認について 第 4 号議案 公益財団法人東松山市農業公社会計規程の一部改正の承認について	理事 7 人 監事 2 人

		<p>第5号議案 公益財団法人東松山市農業公社文書取扱規程の一部改正の承認について</p> <p>第6号議案 公益財団法人東松山市農業公社農業機械利用規程の一部改正の承認について</p> <p>第7号議案 公益財団法人東松山市農業公社農作業受託規程の一部改正の承認について</p> <p>第8号議案 公益財団法人東松山市農業公社臨時職員就業規程等の廃止の承認について</p> <p>報告事項 公益財団法人東松山市農業公社事業実施状況について（中間報告）</p>	
第4回 理事会	30.2.23	<p>第1号議案 平成30年度事業計画の承認、収支予算及び資金調達等の見込みの承認について</p> <p>報告事項 理事長及び副理事長の職務執行状況の報告について</p>	理事7人 監事1人

## 2 評議員会の開催状況

事項	年月日	内 容	出席者
定 時	29.6.22	<p>報告事項1 平成28年度事業報告について</p> <p>第1号議案 平成28年度決算報告（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認について</p> <p>第2号議案 公益財団法人東松山市農業公社の役員及び評議員の報酬及び費用等に関する規程の一部改正の承認に</p>	評議員 9人 監事1人

		について	
	第3号議案	常勤役員の報酬月額の改定について	
	第4号議案	欠員に伴う評議員の選任について	
	第5号議案	欠員に伴う理事の選任について	
	第6号議案	欠員に伴う監事の選任について	
	報告事項2	平成29年度事業計画及び収支予算について	

### 3 役員・評議員に関する事項

#### (1) 役員

(単位：人)

役職	理事長	副理事長	理事	監事	合計
人数	1	2	4	2	9
摘要	常勤	非常勤	非常勤	非常勤	

#### (2) 評議員

(単位：人)

選出母体	農業者	農業者組織	県域農業団体	商工団体	消費者	民間	合計
人数	2	3	2	1	1	1	10

### 4 職員に関する事項

(平成29年度末)

(単位：人)

職名	事務局長	事務局次長	主任	合計
人数	1	1	2	4

## 5 事業報告の附属明細書について

平成29年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項の規定に基づく「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成29年度

# 決算報告書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

公益財団法人東松山市農業公社

# 目 次

1	貸借対照表 .....	1
2	正味財産増減計算書 .....	2
3	正味財産増減計算書内訳書 .....	4
4	財務諸表に対する注記 .....	6
5	附属明細書 .....	8
6	財産目録 .....	9
7	監査報告書（写） .....	10



## 貸借対照表

平成30年 3月31日現在

公益財団法人 東松山市農業公社

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	5,867,749	6,791,166	△ 923,417
未収金	103,305	34,000	69,305
流動資産合計	5,971,054	6,825,166	△ 854,112
2 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産積立預金	120,000,000	120,000,000	0
基本財産合計	120,000,000	120,000,000	0
(2)特定資産			
減価償却引当資産	22,683,071	18,104,458	4,578,613
特定資産合計	22,683,071	18,104,458	4,578,613
(3)その他固定資産			
機械及び装置	15,831,234	18,109,447	△ 2,278,213
中央農協出資金	50,000	50,000	0
その他固定資産合計	15,881,234	18,159,447	△ 2,278,213
固定資産合計	158,564,305	156,263,905	2,300,400
資産合計	164,535,359	163,089,071	1,446,288
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,082,274	470,502	611,772
預り金	97,439	70,974	26,465
流動負債合計	1,179,713	541,476	638,237
負債合計	1,179,713	541,476	638,237
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	6,569,232	5,500,143	1,069,089
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(120,000,000)	(120,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(22,683,071)	(18,104,458)	(4,578,613)
正味財産合計	163,355,646	162,547,595	808,051
負債及び正味財産合計	164,535,359	163,089,071	1,446,288

## 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

公益財団法人 東松山市農業公社

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	120,273	164,807	△ 44,534
基本財産運用益(定期)	120,273	21,307	98,966
基本財産運用益(県債)	0	143,500	△ 143,500
事業収益	7,617,530	6,219,884	1,397,646
農地利用集積円滑化事業収益	2,668,082	2,771,458	△ 103,376
担い手育成・支援事業収益	179,500	76,000	103,500
農業機械有効利用事業収益	1,385,950	650,409	735,541
農作業受託事業収益	1,330,052	1,739,937	△ 409,885
地域農産物育成事業収益	885,719	868,800	16,919
ポロタン・オリーブ普及事業収益	1,168,227	113,280	1,054,947
受取補助金等	32,573,911	30,461,572	2,112,339
受取東松山市補助金	32,573,911	30,461,572	2,112,339
雑収益	54,634	41,412	13,222
受取利息	285	394	△ 109
雑収益	54,349	41,018	13,331
経常収益計	40,366,348	36,887,675	3,478,673
(2) 経常費用			
事業費	31,875,205	29,528,165	2,347,040
給料手当	12,122,272	8,117,158	4,005,114
臨時職員賃金	226,736	804,536	△ 577,800
福利厚生費	153,112	108,431	44,681
法定福利費	849,087	457,657	391,430
旅費交通費	54,850	10,482	44,368
通信運搬費	281,564	221,182	60,382
減価償却費	4,578,613	4,847,149	△ 268,536
修繕費	1,649,834	2,978,728	△ 1,328,894
消耗品費	2,833,479	4,538,606	△ 1,705,127
印刷製本費	252,450	723,326	△ 470,876
燃料費	338,062	338,493	△ 431
光熱水料費	40,534	92,916	△ 52,382
賃借料	5,478,117	4,622,690	855,427
保険料	270,240	184,990	85,250
諸謝金	614,300	354,500	259,800
負担金	172,000	64,800	107,200
食糧費	25,112	5,880	19,232
農作業委託費	0	24,641	△ 24,641
管理委託費	1,269,460	1,000,000	269,460
保管料	2,160	15,120	△ 12,960
加工委託費	663,223	16,880	646,343
管理費	8,752,181	8,437,026	315,155
役員報酬	3,240,450	3,789,000	△ 548,550
給料手当	3,030,575	2,029,289	1,001,286
臨時職員賃金	56,684	201,134	△ 144,450
福利厚生費	38,278	27,108	11,170
法定福利費	212,272	114,414	97,858
旅費交通費	26,118	234,494	△ 208,376
通信運搬費	39,624	40,788	△ 1,164
消耗品費	59,364	72,023	△ 12,659
光熱水料費	205,977	199,675	6,302

印刷製本費	0	46,498	△ 46,498
燃料費	40,385	47,839	△ 7,454
賃借料	339,532	292,714	46,818
保険料	96,480	144,740	△ 48,260
交際費	31,200	27,200	4,000
租税公課	85,250	84,400	850
負担金	73,040	73,040	0
研修費	10,000	61,600	△ 51,600
委託費	1,113,080	888,904	224,176
食糧費	11,784	11,920	△ 136
修繕費	29,244	40,842	△ 11,598
手数料	3,844	1,404	2,440
雑費	9,000	8,000	1,000
<b>経常費用計</b>	<b>40,627,386</b>	<b>37,965,191</b>	<b>2,662,195</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 261,038	△ 1,077,516	816,478
当期経常増減額	△ 261,038	△ 1,077,516	816,478
<b>2 経常外増減の部</b>			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
固定資産売却損	0	324,336	△ 324,336
経常外費用計	0	324,336	△ 324,336
当期経常外増減額	0	△ 324,336	324,336
当期一般正味財産増減額	△ 261,038	△ 1,401,852	1,140,814
一般正味財産期首残高	157,047,452	158,449,304	△ 1,401,852
一般正味財産期末残高	156,786,414	157,047,452	△ 261,038
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
受取補助金等	33,643,000	28,534,000	5,109,000
一般正味財産への振替額	△ 32,573,911	△ 30,461,572	△ 2,112,339
一般正味財産への振替額	△ 32,573,911	△ 30,461,572	△ 2,112,339
当期指定正味財産増減額	1,069,089	△ 1,927,572	2,996,661
指定正味財産期首残高	5,500,143	7,427,715	△ 1,927,572
指定正味財産期末残高	6,569,232	5,500,143	1,069,089
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>163,355,646</b>	<b>162,547,595</b>	<b>808,051</b>

## 正味財産増減計算書内訳書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

公益財団法人 東松山市農業公社

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1 経常増減の部</b>			
(1)経常収益			
基本財産運用益	0	120,273	120,273
基本財産運用益(定期)	0	120,273	120,273
基本財産運用益(県債)	0	0	0
事業収益	7,617,530	0	7,617,530
農地利用集積円滑化事業収益	2,668,082	0	2,668,082
担い手育成・支援事業収益	179,500	0	179,500
農業機械有効利用事業収益	1,385,950	0	1,385,950
農作業受託事業収益	1,330,052	0	1,330,052
地域農産物育成事業収益	885,719	0	885,719
ポロタン・オリーブ普及事業収益	1,168,227	0	1,168,227
受取補助金等	24,006,973	8,566,938	32,573,911
受取東松山市補助金	24,006,973	8,566,938	32,573,911
雑収益	54,349	285	54,634
受取利息	0	285	285
雑収益	54,349	0	54,349
<b>経常収益計</b>	<b>31,678,852</b>	<b>8,687,496</b>	<b>40,366,348</b>
(2)経常費用			
<b>事業費</b>	<b>31,875,205</b>		<b>31,875,205</b>
給料手当	12,122,272		12,122,272
臨時職員賃金	226,736		226,736
福利厚生費	153,112		153,112
法定福利費	849,087		849,087
旅費交通費	54,850		54,850
通信運搬費	281,564		281,564
減価償却費	4,578,613		4,578,613
修繕費	1,649,834		1,649,834
消耗品費	2,833,479		2,833,479
印刷製本費	252,450		252,450
燃料費	338,062		338,062
光熱水料費	40,534		40,534
賃借料	5,478,117		5,478,117
保険料	270,240		270,240
諸謝金	614,300		614,300
負担金	172,000		172,000
食糧費	25,112		25,112
農作業委託費	0		0
管理委託費	1,269,460		1,269,460
保管料	2,160		2,160
加工委託費	663,223		663,223
<b>管理費</b>		<b>8,752,181</b>	<b>8,752,181</b>
役員報酬		3,240,450	3,240,450
給料手当		3,030,575	3,030,575
臨時職員賃金		56,684	56,684
福利厚生費		38,278	38,278
法定福利費		212,272	212,272
旅費交通費		26,118	26,118
通信運搬費		39,624	39,624
消耗品費		59,364	59,364
光熱水料費		205,977	205,977

印刷製本費		0	0
燃料費		40,385	40,385
賃借料		339,532	339,532
保険料		96,480	96,480
交際費		31,200	31,200
租税公課		85,250	85,250
負担金		73,040	73,040
研修費		10,000	10,000
委託費		1,113,080	1,113,080
食糧費		11,784	11,784
修繕費		29,244	29,244
手数料		3,844	3,844
雑費		9,000	9,000
<b>経常費用計</b>	<b>31,875,205</b>	<b>8,752,181</b>	<b>40,627,386</b>
評価損益等調整前当期経常増減	△ 196,353	△ 64,685	△ 261,038
当期経常増減額	△ 196,353	△ 64,685	△ 261,038
<b>2 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 196,353	△ 64,685	△ 261,038
一般正味財産期首残高	17,735,685	139,311,767	157,047,452
一般正味財産期末残高	17,539,332	139,247,082	156,786,414
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
受取補助金等	24,794,891	8,848,109	33,643,000
一般正味財産への振替額	△ 24,006,973	△ 8,566,938	△ 32,573,911
一般正味財産への振替額	△ 24,006,973	△ 8,566,938	△ 32,573,911
当期指定正味財産増減額	787,918	281,171	1,069,089
指定正味財産期首残高	5,500,143	0	5,500,143
指定正味財産期末残高	6,288,061	281,171	6,569,232
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>23,827,393</b>	<b>139,528,253</b>	<b>163,355,646</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

### 2 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却原価法(定額法)によっている。

その他のものは原価法を採用している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

機械及び装置については、定額法を採用している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 3 会計方針の変更

該当なし。

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
積立預金	120,000,000	0	0	120,000,000
小 計	120,000,000	0	0	120,000,000
特定資産				
減価償却引当資産	18,104,458	4,578,613	0	22,683,071
小 計	18,104,458	4,578,613	0	22,683,071
合 計	138,104,458	4,578,613	0	142,683,071

### 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対する額)
基本財産				
積立預金	120,000,000	( 0 )	( 120,000,000 )	( - )
小 計	120,000,000	( 0 )	( 120,000,000 )	( - )
特定資産				
減価償却引当資産	22,683,071	( 0 )	( 22,683,071 )	( - )
小 計	22,683,071	( 0 )	( 22,683,071 )	( - )
合 計	142,683,071	( 0 )	( 142,683,071 )	( - )

6 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期期末残高  
 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
機械及び装置	47,277,385	30,468,751	15,831,234
合計	47,277,385	30,468,751	15,831,234

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表の記載区分
補助金 公益財団法人東松山市農業公社交付金	東松山市	5,500,143	33,643,000	32,573,911	6,569,232	指定正味財産

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	31,342,600
減価償却費計上による振替額	1,231,311
合 計	32,573,911

## 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため記載を省略する。

### 2 引当金の明細

該当なし。



# 財産目録

平成30年 3月31日現在

公益財団法人 東松山市農業公社

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額			
(流動資産)	預金	普通預金					
		埼玉りそな銀行					
		東松山支店	運転資金として	121,938			
		東松山支店歳計外	運転資金として	133,923			
		埼玉中央農業協同組合	運転資金として	5,611,888			
	未収金	機械利用料・作業受託料	利用料金等の未収分	103,305			
流動資産合計				5,971,054			
(固定資産)	基本財産	基本財産積立預金	埼玉中央農業協同組合	基本財産であり、運用益は、法人運営の用に供している	120,000,000		
			特定資産	減価償却引当資産	埼玉中央農業協同組合	機械購入のための積立金	22,683,071
			その他固定資産	機械及び装置	コンバイン、トラクター等	公益目的保有財産であり、公益事業の用に供している	15,831,234
				中央農協出資金	埼玉中央農業協同組合		50,000
			固定資産合計				158,564,305
資産合計				164,535,359			
(流動負債)	未払金	臨時職員賃金、電話代等		1,082,274			
		預り金					
	所得税	職員源泉分	従業員からの源泉所得税預り	97,439			
流動負債合計				1,179,713			
負債合計				1,179,713			
正味財産				163,355,646			

(写)

## 監 査 報 告 書


平成30年5月10日

公益財団法人東松山市農業公社  
理事長 富 樫 正 紀 様

公益財団法人東松山市農業公社

監 事 川 嶋 高 夫 

公益財団法人東松山市農業公社

監 事 西 澤 誠 

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録等について、検討いたしました。

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、当公社の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当公社の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。